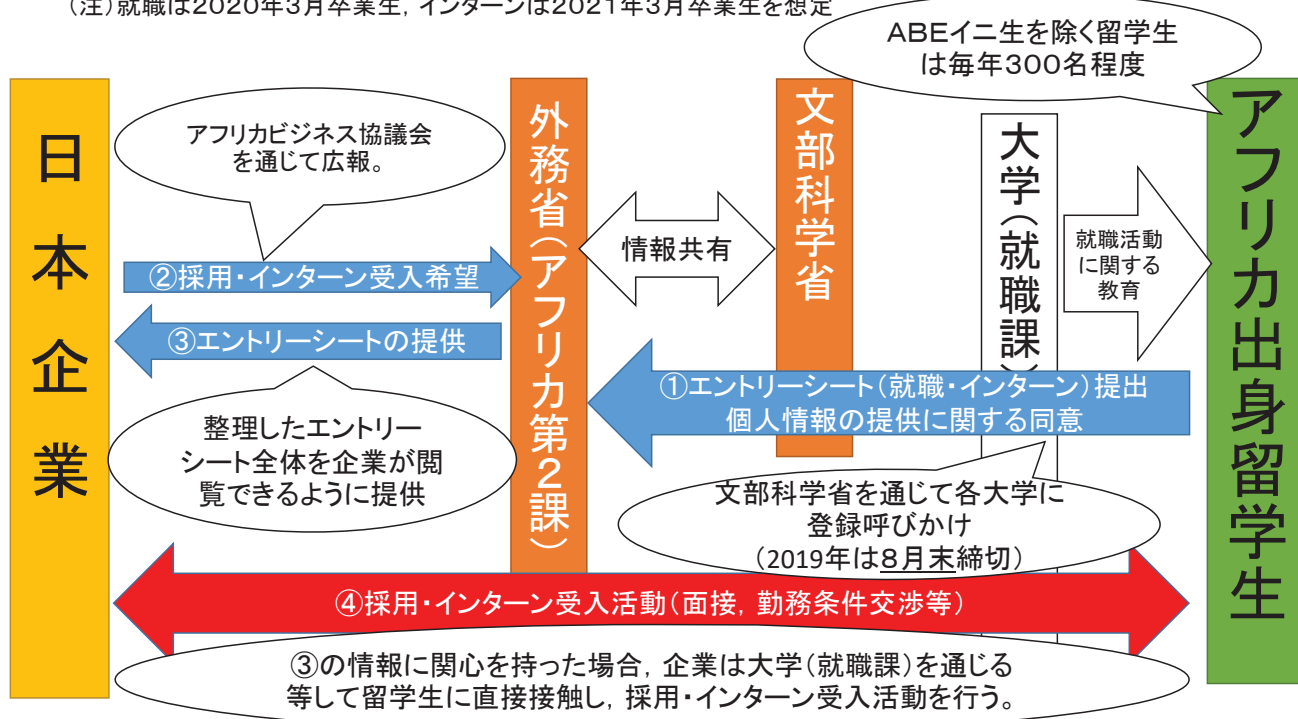


連絡事項 (外務省)

アフリカ出身留学生と日本企業の情報共有メカニズム

(注)就職は2020年3月卒業生，インターンは2021年3月卒業生を想定



アフリカ出身留学生と日本企業の情報共有メカニズム

◆本メカニズムの利用方法（費用はかかりません）

- ① 外務省大臣官房人事課オフィスサポートチームに連絡し，訪問希望時間を決定。
- ② 外務省大臣官房人事課オフィスサポートチームを訪問し，留学生情報を閲覧（すべての登録情報を紙の形でファイルしております）。
- ③ 関心のある留学生のエントリーシートのコピーを請求。
- ④ 採用を検討したい学生に直接連絡を取り，面接等を実施。
- ⑤ 社員あるいはインターンとして採用。
- ⑥ 面接を行った場合，採用した場合，外務省アフリカ第二課に事後的に情報提供（秘密は厳守いたします）。

【情報閲覧のための連絡先】

外務省大臣官房人事課オフィスサポートチーム 担当：小松，山本
 TEL：03-5501-8444
 メール：[jinji-ost@mofa.go.jp](mailto:jinja-ost@mofa.go.jp)

【お問い合わせ】

外務省アフリカ部アフリカ第二課
 TEL：03-5501-8317

アフリカ人留学生の魅力 アフリカビジネスセミナー in ナゴヤ

主催：外務省, JETRO, JICA, UNDP 協力: UNIDO

日時: 2019年12月19日 (木) 13:30 - 16:30
会場: JICAなごや地球ひろば セミナールームA



プログラム概要

- 13:00 受付開始
13:30 開会 (総合司会: JICA中部)
開会挨拶
長谷川榮一 内閣総理大臣補佐官
横井靖彦 経済同友会アフリカ委員長 (豊田通商シニアエグゼクティブアドバイザー)
13:50 座談会
基調講演
森美樹夫 外務省アフリカ部長
土井康裕 名古屋大学 総長補佐・経済学研究所教授
パネリスト
モデル企業:
株式会社FD 鈴木政司 代表取締役社長 (愛知県刈谷市)
音羽電機工業株式会社 井上真二 取締役 アフリカ事業室担当 (兵庫県尼崎市)
日之出産業株式会社 藤田香 取締役 (神奈川県横浜市)
アフリカ人留学生:
Ms. Juvencia Deschamps Relay Harisoa (名古屋商科大学 マネジメント研究科, マダガスカル)
Mr. Agbewonou Helton Yawovi (名古屋工業大学 工学研究科, トーゴ)
Mr. Tagy Aldeen Abdalmoniem Ahmed Mohamed (名古屋工業大学 情報工学, スーダン)
モデレーター
米倉誠一郎 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授
- 15:05 種別セッション
①インフラ:
可児建設株式会社 可児憲生 代表取締役、可児純子 取締役管理企画部長 (愛知県小牧市)
Mr. Mekooui Nabil (豊橋技術科学大学 建築・都市システム学, モロッコ)
株式会社トラスト 水口兼太郎 管理部総務課長 (愛知県名古屋市)
②運輸・自動車:
Mr. Essam Kaoud Mohammed Mouhran (豊橋技術科学大学 機械工学, エジプト)
Mr. Akandwanaho Edwin (名古屋大学 都市環境学, ウガンダ)
ソフトバンク株式会社 齋藤政人 Smart City事業推進課長 (東京都港区)
Mr. Daniel Elliot Kwantiwi (東京大学 農学生命科学, ガーナ)
総 評: 阿部智UNDP駐日副代表
- 16:05 総括・名刺交換会
窪田修 JETRO理事
越川和彦 JICA副理事
16:30 終了



登壇予定の企業、アフリカ人留学生を一部ご紹介

株式会社FD (愛知県刈谷市)

愛知県の太陽光発電設備事業を行う企業。2018年以降、アフリカを中心に延べ9カ国11人のインターンシップ生を受け入れ、太陽光発電設備の仕組みの研修や、母国でのビジネスモデルの提案機会などを提供。2018年はセネガル出身のインターンシップ生を採用。現在、アフリカでの太陽光発電設備の設計・設置を計画し、具体化を進めている。



音羽電機工業株式会社 (兵庫県尼崎市)

兵庫県の雷対策専門メーカー。ルワンダのインターン生受入れをきっかけに、同国の甚大な落雷被害を知り現地を訪問。JICAの中小企業・SDGsビジネス支援事業を活用し、現地関係者と連携した雷害対策技術の移転、事業展開を推進。ルワンダに帰国したインターン生が架け橋となり、現地の課題に寄り添った持続的な解決を目指している。

日之出産業株式会社 (神奈川県横浜)

横浜市の排水処理全般を取り扱う企業。2013年のTICAD V (於横浜) への参加をきっかけに、2016年からこれまでに15カ国39名のABEイニシアティブ留学生のインターンシップを受入。2019年にはセネガル及びモロッコ出身のインターンシップ生を採用。アフリカとの豊かなネットワークを生かした製品開発や大学との共同研究に取り組む。



Ms. Juvencia Deschamps Relay Harisoa (名古屋商科大学 マネジメント研究科, マダガスカル)

2016年にABEイニシアティブ留学生として来日。株式会社おとう工房いしかわ (愛知県) でインターンシップを経験、豆腐製造における品質管理等を学ぶ。現在、GPSSホールディングス株式会社にて広報やアフリカを含む外国人材の採用を担当。

Mr. Agbewonou Helton Yawovi (名古屋工業大学 工学研究科, トーゴ)

2018年にABEイニシアティブ留学生として来日。株式会社丸ハテナント商会 (愛知県) でインターンシップを経験し、IoTとAIを使ったテナント商品企画を提案。トーゴで自身が起業しているIT企業との今後の連携を目指す。



Mr. Tagy Aldeen Abdalmoniem Ahmed Mohamed (名古屋工業大学 情報工学, スーダン)
スーダンで大学卒業後2年間ソフトウェアエンジニアとして勤務し、情報工学の修士号を取得するため来日。名古屋市のスタートアップ企業であるエバシシステム株式会社でのアルバイト経験を通じて、日本企業における企業文化や環境について理解を深めた後、スマホアプリ開発を行う東京の企業から内定を得た。

定員 : 100名 (先着順)
言語 : 日英 (同時通訳あり)
申込み : <https://bit.ly/2QwQUMZ>

(会場アクセス)

各線 名古屋駅下車 徒歩13分
名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線 ささしまライブ駅下車徒歩5分
近鉄名古屋線 米野駅下車 徒歩10分

(お問合せ)

JETRO企画部・アフリカ戦略班 03-3582-5196 (堀田、松村)
JICAアフリカ部計画・TICAD推進課 03-5226-8208 (藤田、山本)
UNDP駐日代表事務所 03-5467-4751 (近藤千華)

